

2016.10.1第1177号  
ISSN 0913-0217

発行人／長 瀬 清  
発行所／北海道医師会  
〒060-8627  
札幌市中央区大通西6丁目  
TEL(011)231-1432  
FAX(011)221-5070

# 北海道医報

2016  
**10**  
月号



北海道 美の遺産

佐野 忠吉

伊東の秋

北海道立近代美術館 所蔵

# CONTENTS

北海道医報  
平成28年10月1日 第1177号

指標／地域医療介護総合確保基金（医療分・介護分）について……………	藤原 秀俊……………	3
新都市医師会長の紹介……………		6
都市医師会長からの抱負……………		7
医の倫理綱領……………		13
生涯教育シリーズXXI／進行腓癌に対する薬物療法の現況……………	結城 敏志、小松 嘉人、坂本 直哉……………	14
日本医師会綱領……………		17
報告／医学生・若手医師キャリアデザインセミナー……………	藤井 美穂……………	18
報告／第12回男女共同参画フォーラム……………	藤井 美穂……………	22
報告／平成27年度地域保健等に関する調査研究助成……………		24
報告／北海道医師テニス大会……………	八木 知徳……………	34
税務相談室／医業の収入金額……………	中村 孝一……………	36
最新・医事紛争Q&A／パイプカット後の妊娠……………	黒木 俊郎、加畑裕一朗……………	38
会員のひろば……………	大西 信樹、亀田 謙介、久木田和丘 常松 泉、石井 勝久、遠藤淳一郎、長田 伸夫、赤倉 伸亮 増岡 秀次、武田 真一、国沢 卓之、安達 一幸、木村 裕……………	40
ポラリスを仰ぐ北の大地から……………	森 利光、栗林 秀樹……………	50
大通公園を望む窓辺から……………	笹本 洋一、篠島 弘……………	51
医学会・医学講演会等 開催情報……………		52
中央52 道南57 後志58 日胆59 空知60 道北61 北見63 道東64		
日医認定産業医制度研修会開催一覧……………		66
新規指定医療機関……………		69
訃報……………		70
道医の動き……………		70
会議室／第11・12回常任理事会、第3回理事会……………		72
売貸医院・医師招聘情報……………		78
道医師国保の頁……………		82
コーヒーブレイクMedico's Column……………		88
季節風／災害列島日本での災害リハビリテーションの展開……………	橋本 洋一……………	90

## お知らせ

- ー生命保険「団体扱い」のお奨めー<sup>32</sup>／2017年版医師日記（手帳）の申込み<sup>33</sup>
- 日本医師会作成『心肺蘇生法CAB+Dカード』<sup>37</sup>／北海道医師会 育児サポート事業のご案内<sup>49</sup>
- 「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼<sup>68</sup>
- 第43回全道医家囲碁大会開催のご案内<sup>71</sup>
- 北海道がん検診従事者講習会[マンモグラフィ読影講習会]の開催および受講事前調査のご案内<sup>81</sup>／グループ保険のご案内<sup>89</sup>

北海道医師会会員数	8,353名 (+28)	うち日本医師会会員数	5,902名 (+13)		
A	2,467名 (-1)	B2	4,649名 (+26)	C2	143名 (+2)
B1	598名 (-1)	C1	106名 (±0)	C3	390名 (+2)

平成28年8月31日現在 ( ) 内前月比

## 作品紹介

### 佐野 忠吉 伊東の秋

1897（明治30）年～1966（昭和41）年

根室市生まれ。

1959（昭和34）年の作品。油彩・キャンバス（90.9×116.7cm）。

北海道庁立根室実業学校に通うが静養のため中退。大正4年、気候が温暖で良い医者がいるという理由で函館へ移住した。

大正7年に上京し、川端画学校に入学。藤島武二に師事したのが本格的に絵を学んだ最初とされる。

昭和4年、斎藤与一郎（後の函館市長）、田辺三重松、天間

## 北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立近代美術館  
（札幌市中央区北1条西17丁目 011-644-6881）

正五郎らと函館美術協会を設立、第1回展を開催する。同年秋、東京に移住し青山熊治、安井曾太郎に師事。東京と函館の往復を繰り返していたが、昭和8年に東京永住を決意してからは、第一美術協会を舞台に制作を続けた。

昭和18年、太平洋戦争のため静岡県伊東に疎開。昭和33年に東京へ戻り、第一美術協会第37回展出品作「月光」の完成後まもなく、病床についた。

遠く空は夕暮れに染まり、森の端から暗闇が迫っている。大胆な色使いや輪郭は、眼下の森に奥行きを与えると同時に、ノスタルジックな雰囲気さえ感じさせる。